

[省令第8条の4の6 (1,000トン以上排出事業者用)]

様式第2号の9 (第8条の4の6関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月10日

(宛先) 長野市長 殿

提出者

住所 長野県長野市県町524番地

氏名 北野建設株式会社

代表取締役社長 北野 貴裕

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 026-233-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	北野建設株式会社
事業場の所在地	長野県長野市県町524番地
事業の種類	建設業 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	15,872.64t	全処理委託量	15,872.64t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		優良認定処理業者への処理委託量	1,357.43t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		再生利用業者への処理委託量	11,231.62t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		認定熱回収業者への処理委託量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

※事務処理欄

別紙2

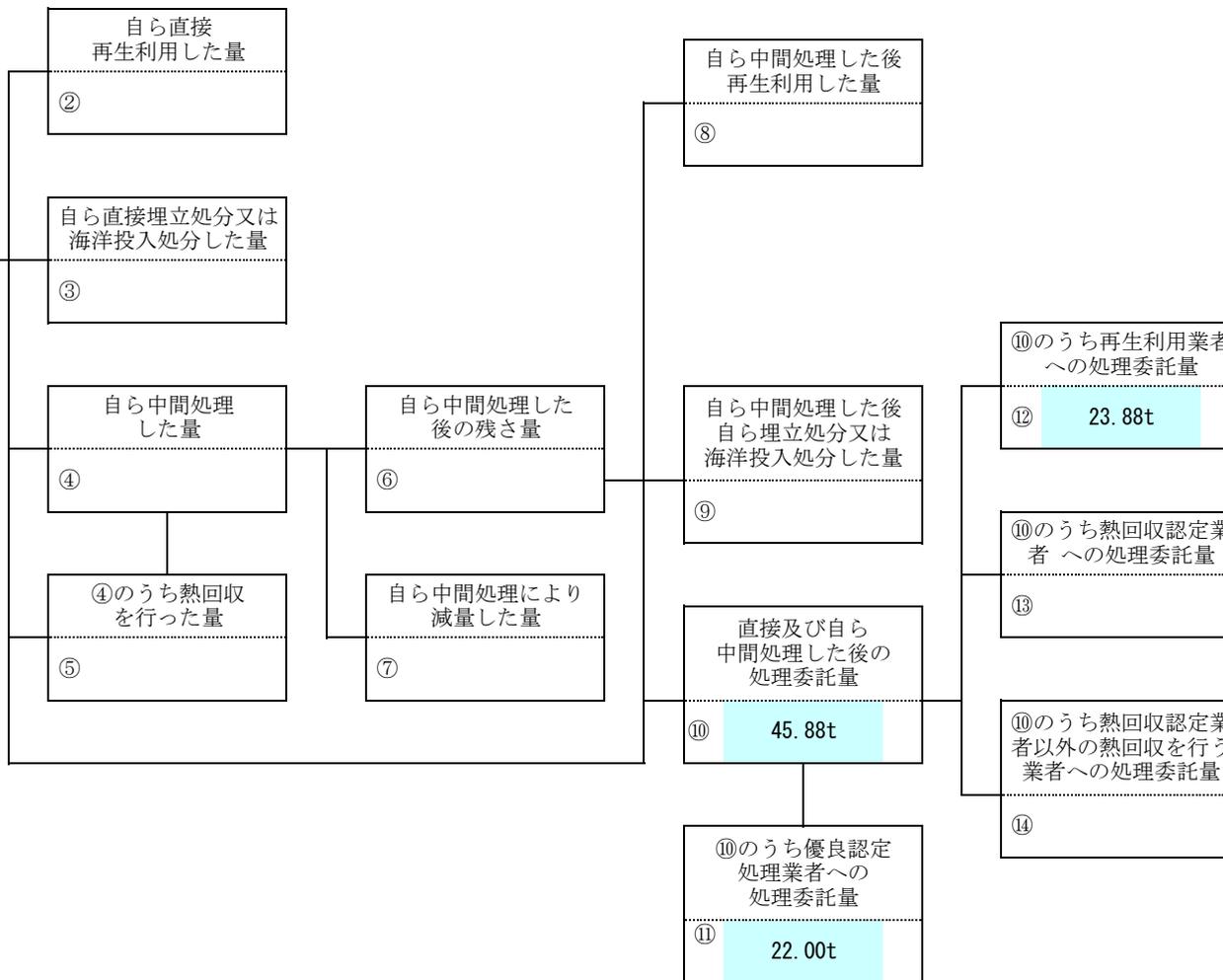
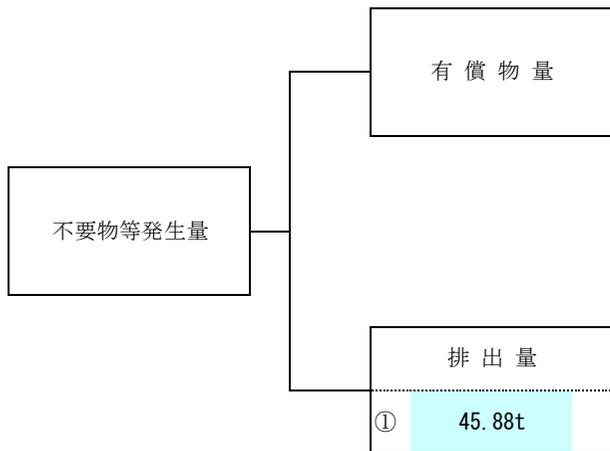
産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

	目標値	産業廃棄物の種類（実績値）																合計		
		汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡)	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類(コンクリがら、廃アス)	建設混合廃棄物(安定型、管)	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず	廃電池類							
排出量	①	15,872.64t	45.88t	253.48t	411.43t	332.38t	6,939.90t	48.38t	16.95t	403.00t	482.95t	521.82t	52.39t	0.02t						9,508.58t
自ら直接再生利用した量	②																			
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③																			
自ら中間処理した量	④																			
④のうち熱回収を行った量	⑤																			
自ら中間処理したのちの残さ量	⑥																			
自ら中間処理により減量した量	⑦																			
自ら中間処理したのち再生利用した量	⑧																			
②+⑧自ら再生利用を行った量																				
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑨																			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量																				
直接及び自ら中間処理したのちの処理委託量	⑩	15,872.64t	45.88t	253.48t	411.43t	332.38t	6,939.90t	48.38t	16.95t	403.00t	482.95t	521.82t	52.39t	0.02t						9,508.58t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	1,357.43t	22.00t	202.10t	409.73t	271.00t	692.92t	48.35t	10.35t	350.00t	482.23t	323.21t	51.02t	0.02t						2,862.93t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	11,231.62t	23.88t	223.04t	409.73t	311.40t	6,537.60t	48.35t		52.00t	482.95t	474.52t	51.39t	0.02t						8,614.88t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬																			
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭																			

※ 記入に当たっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。

計 画 の 実 施 状 況

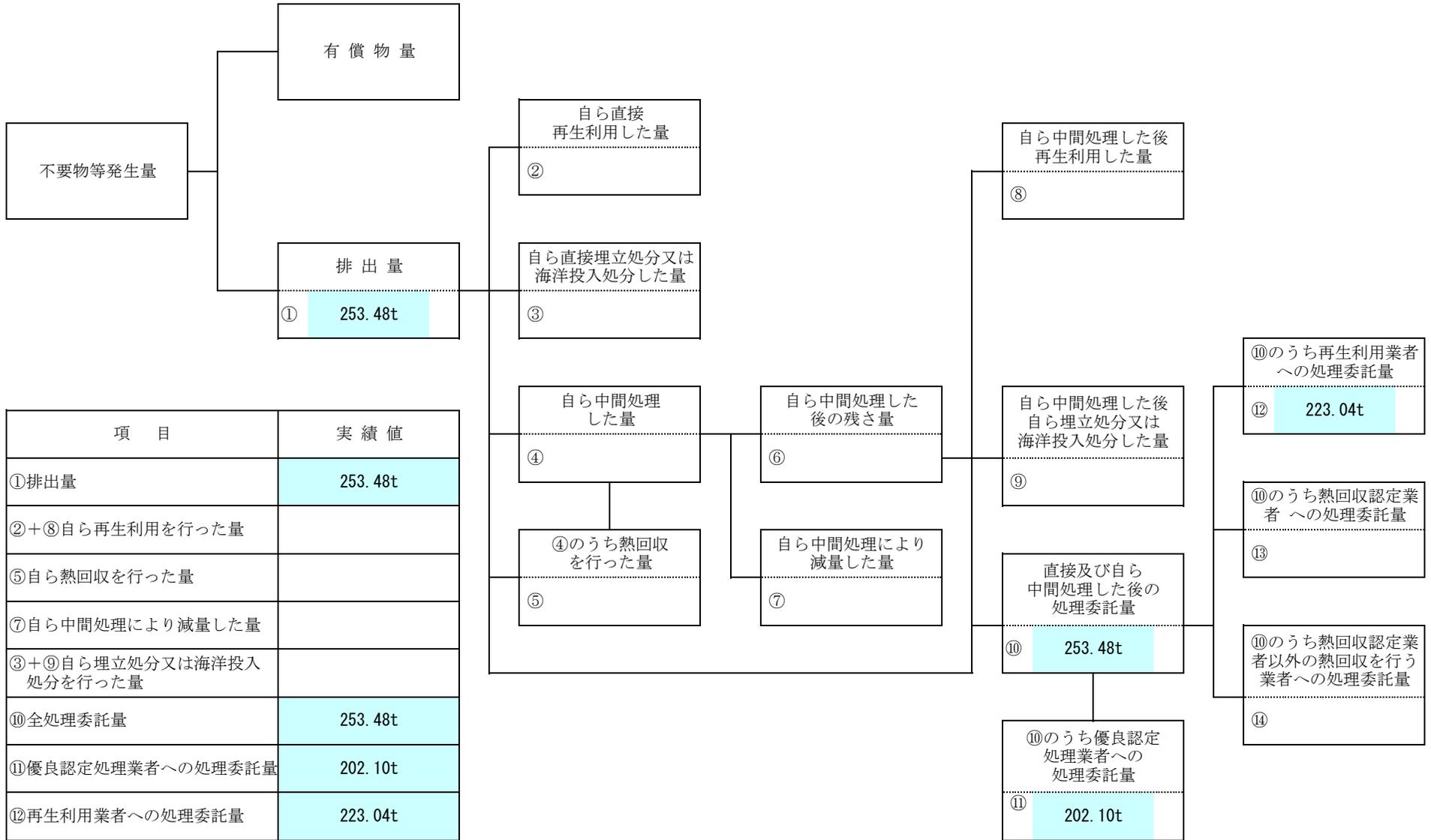
(産業廃棄物の種類: 汚泥(上・下水、建設、その他))



項 目	実 績 値
①排出量	45.88t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	45.88t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	22.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	23.88t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

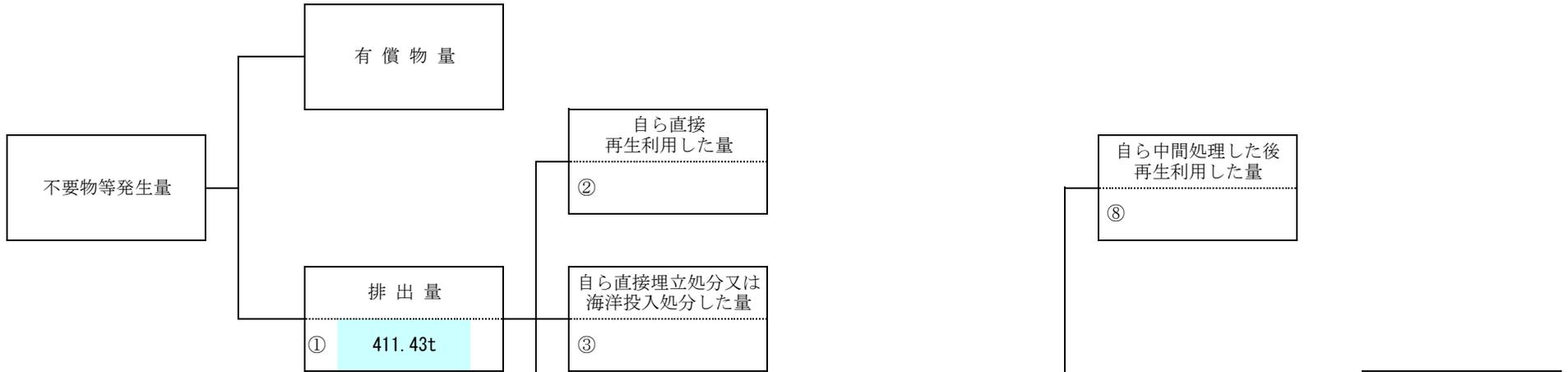
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含む))



項目	実績値
①排出量	253.48t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	253.48t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	202.10t
⑫再生利用業者への処理委託量	223.04t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

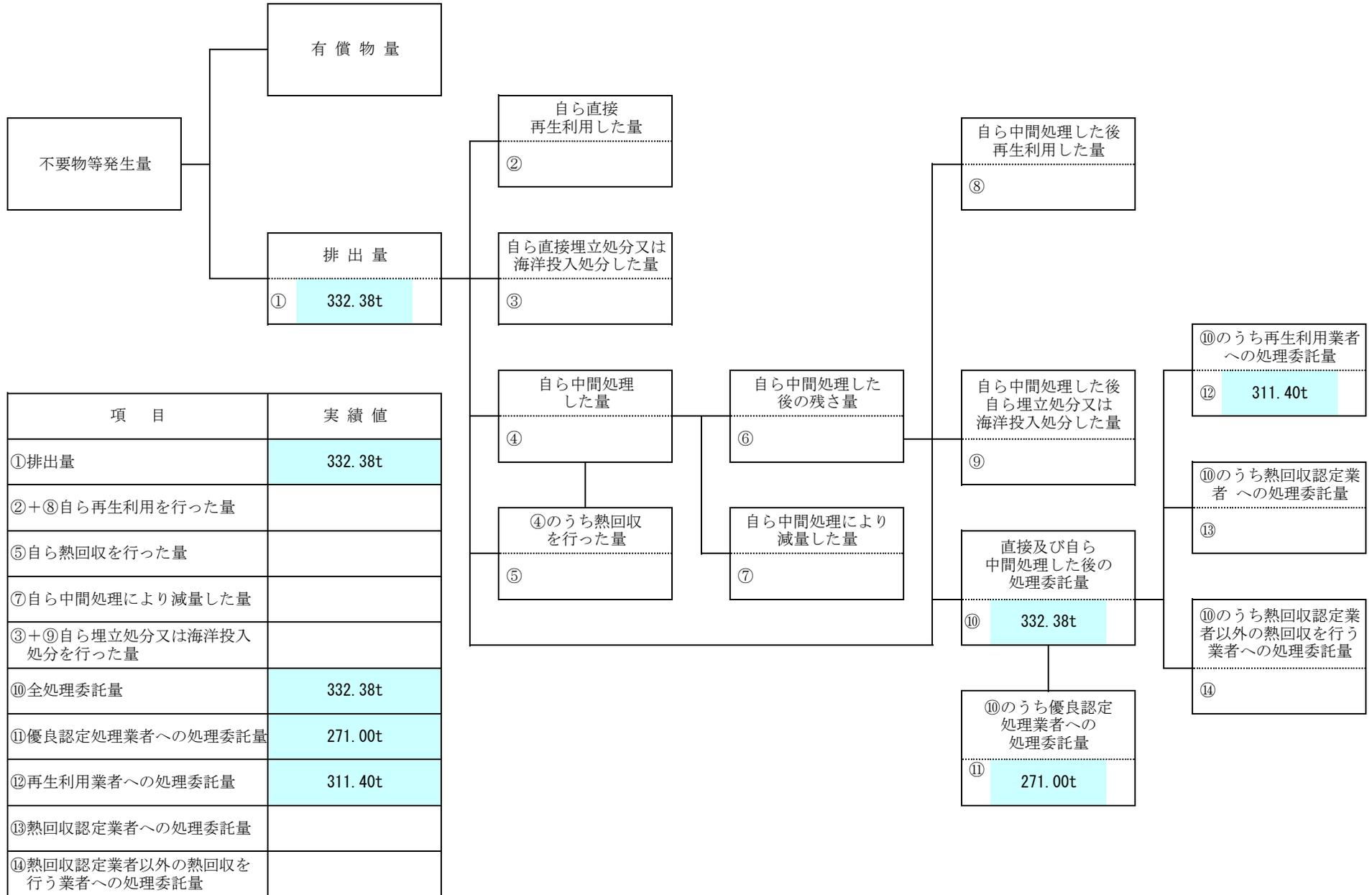
(産業廃棄物の種類: 金属くず)



項目	実績値
①排出量	411.43t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	411.43t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	409.73t
⑫再生利用業者への処理委託量	409.73t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

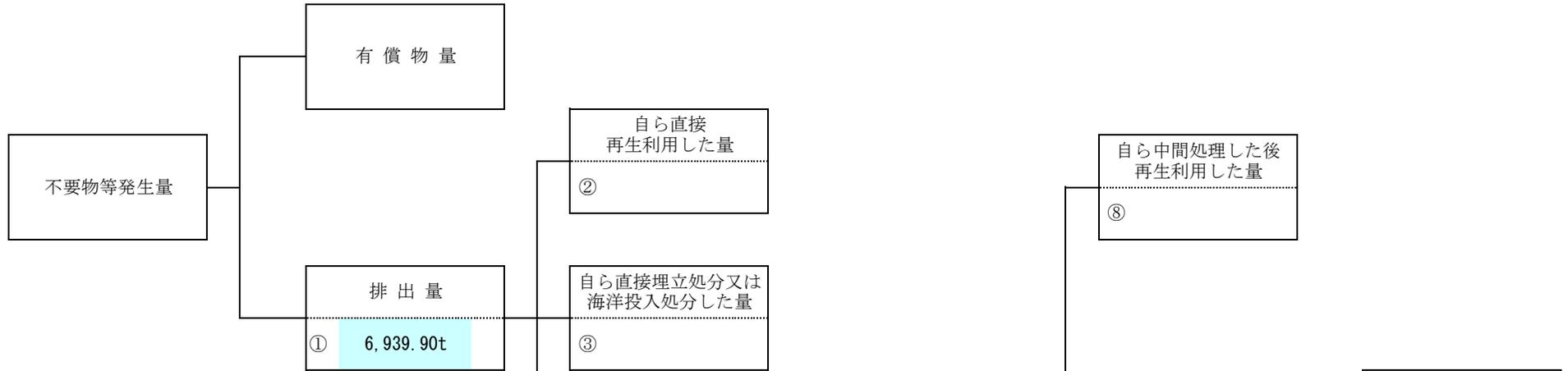
(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石膏ボード含む))



項目	実績値
①排出量	332.38t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	332.38t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	271.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	311.40t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

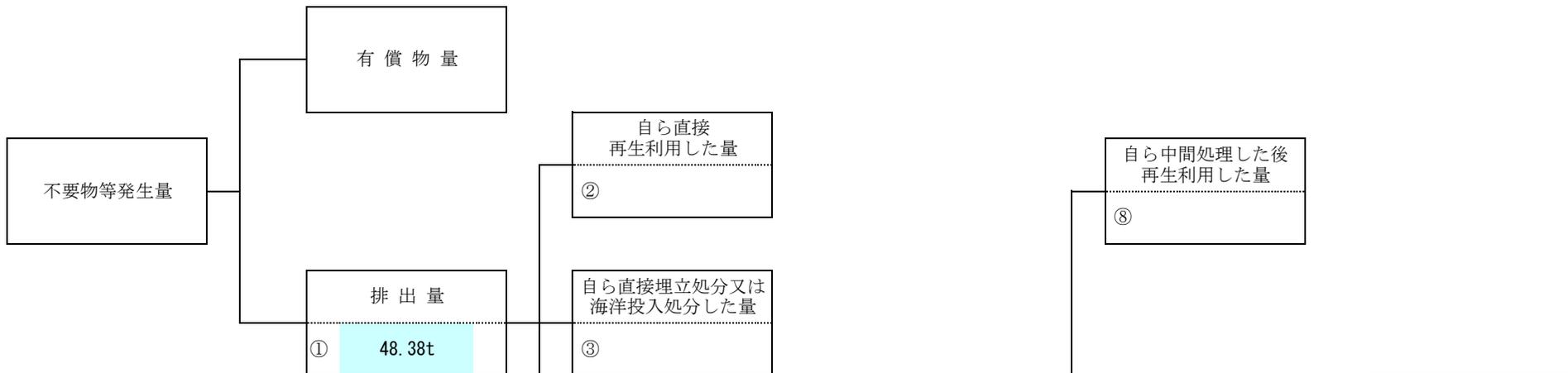
(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等))



項目	実績値
①排出量	6,939.90t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	6,939.90t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	692.92t
⑫再生利用業者への処理委託量	6,537.60t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: **建設混合廃棄物(安定型、管理型)**)



項 目	実 績 値
①排出量	48.38t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	48.38t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	48.35t
⑫再生利用業者への処理委託量	48.35t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

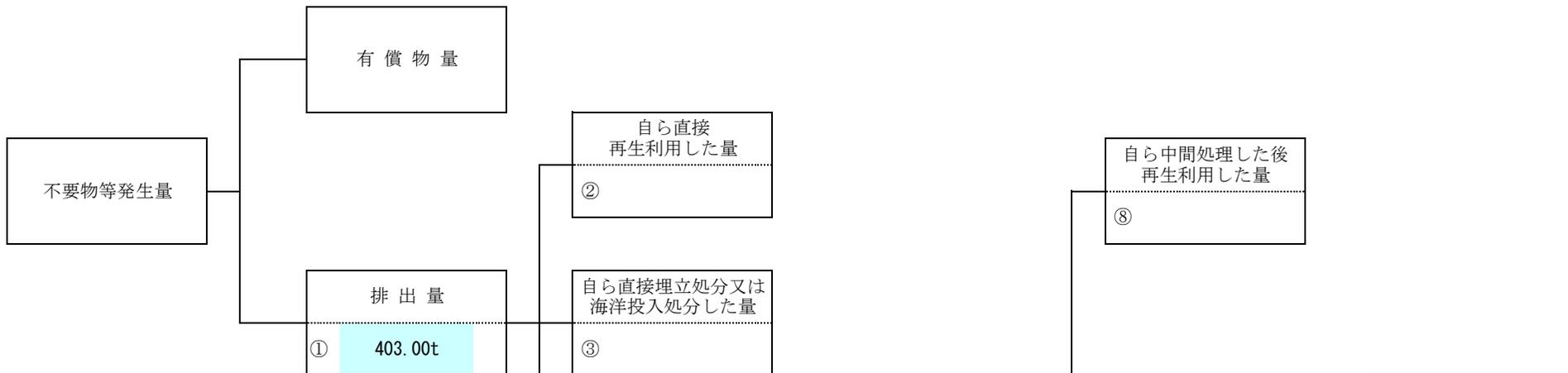
(産業廃棄物の種類: **石綿含有産業廃棄物**)



項 目	実 績 値
①排出量	16.95t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	16.95t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	10.35t
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

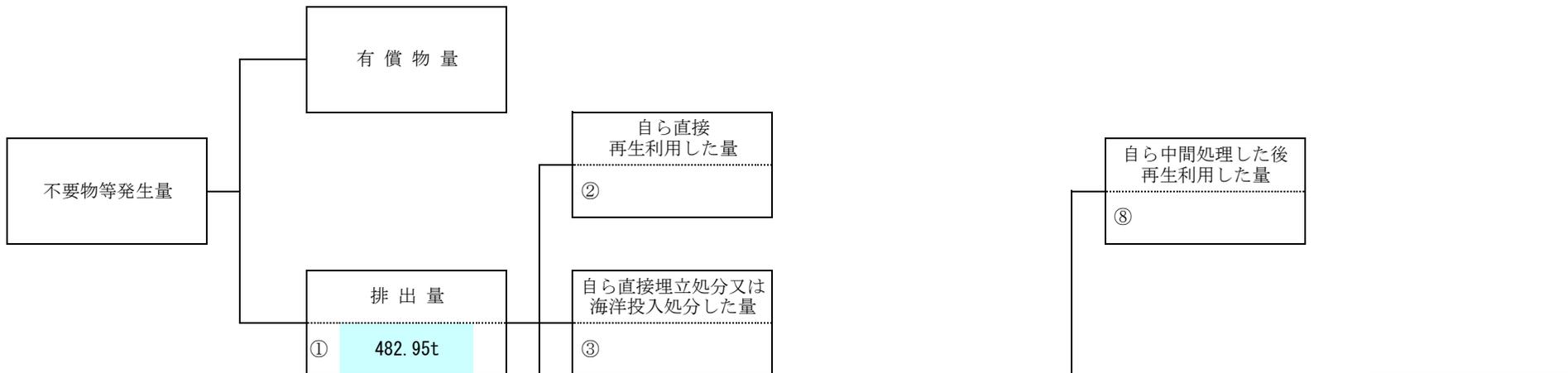
(産業廃棄物の種類: **水銀使用製品廃棄物**)



項 目	実 績 値
①排出量	403.00t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	403.00t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	350.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	52.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

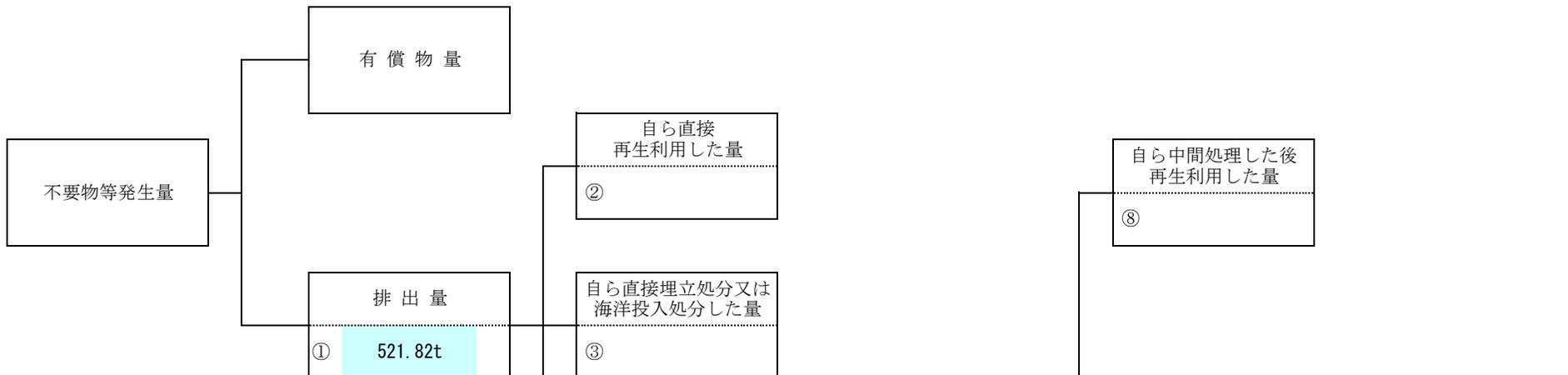
(産業廃棄物の種類: **紙くず**)



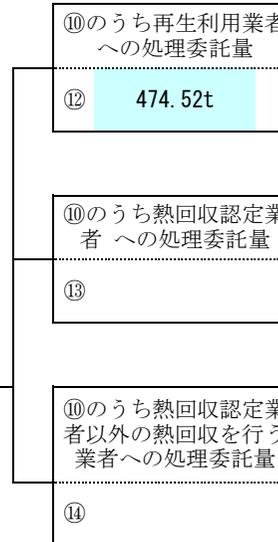
項 目	実 績 値
①排出量	482.95t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	482.95t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	482.23t
⑫再生利用業者への処理委託量	482.95t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: **木くず**)



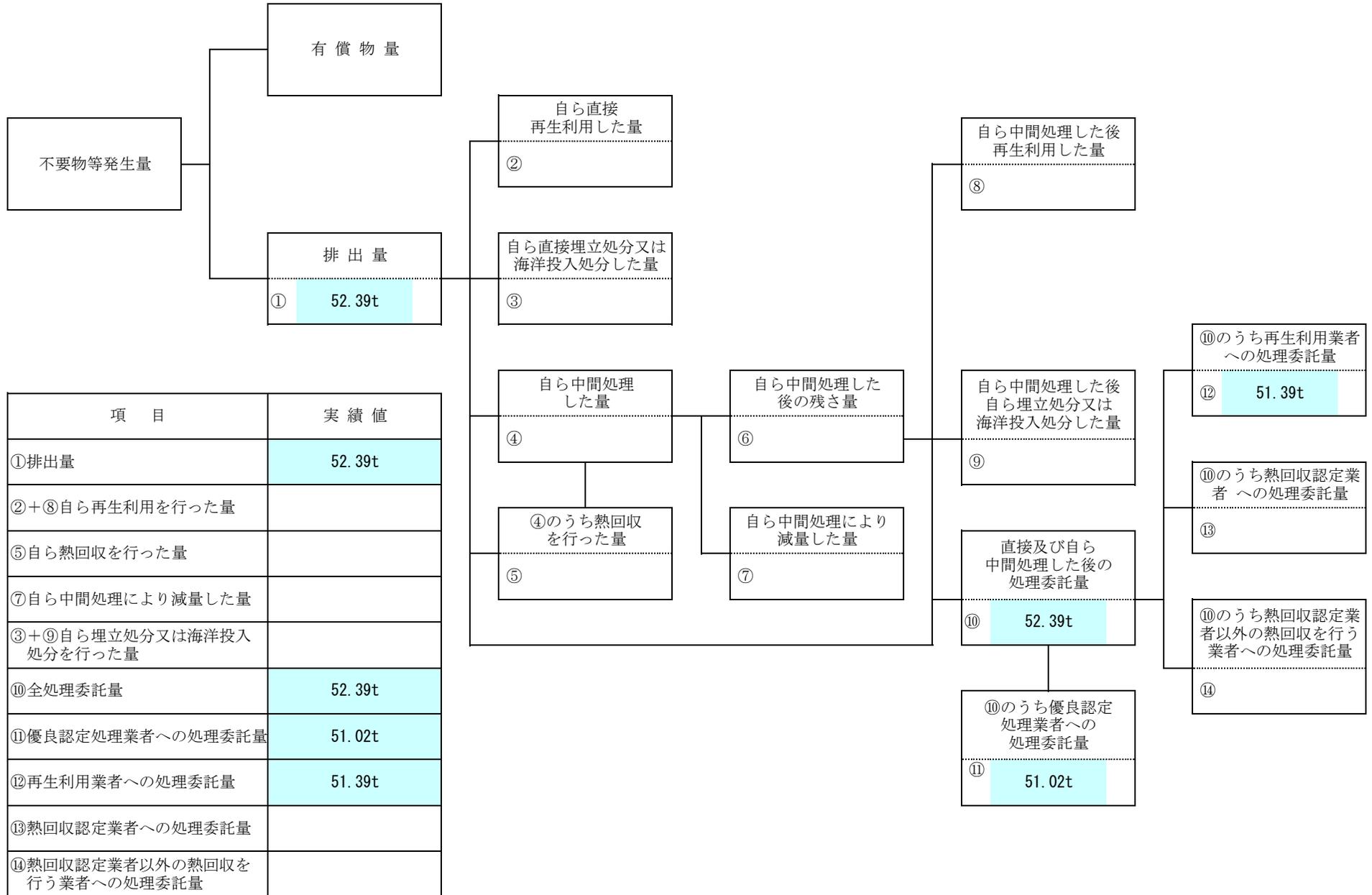
項 目	実 績 値
①排出量	521.82t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	521.82t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	323.21t
⑫再生利用業者への処理委託量	474.52t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



自ら中間処理した後の残さ量	⑥
自ら中間処理した後の残さ量	⑧
自ら中間処理した後の残さ量	⑨
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 521.82t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 323.21t

計 画 の 実 施 状 況

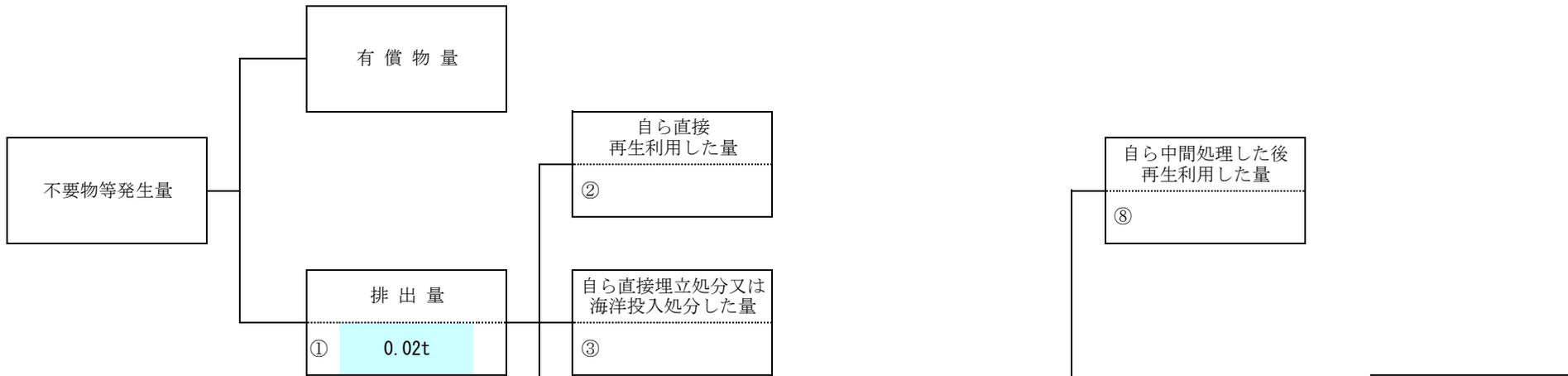
(産業廃棄物の種類: **繊維くず**)



項 目	実 績 値
①排出量	52.39t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	52.39t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	51.02t
⑫再生利用業者への処理委託量	51.39t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: **廃電池類**)



項 目	実 績 値
①排出量	0.02t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	0.02t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.02t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.02t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が12以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。